

## 事業活動収支予算(総括)

(単位:千円)

		科目	予算額
教育活動収入の部	事業活動収入の部	1 学生生徒等納付金	19,433,733
		2 手数料	590,040
		3 寄付金	1,020,215
		4 経常費等補助金	4,286,317
		5 付随事業収入	4,124,821
		6 医療収入	75,698,744
		7 雑収入	1,935,223
	[E] 教育活動収入計	107,089,093	
	事業活動支出の部	1 人件費	48,968,900
		2 教育研究経費	58,356,833
3 (医療経費)		(29,581,602)	
4 管理経費		3,965,794	
5 徴収不能額等		35,044	
[F] 教育活動支出計	111,326,571		
[G] 教育活動収支差額([E]-[F])	▲4,237,478		
教育活動外収入の部	事業活動収入の部	1 受取利息・配当金	603,895
		2 その他の教育活動外収入	18,125
	[H] 教育活動外収入計	622,020	
	事業活動支出の部	1 借入金等利息	84,564
		2 その他の教育活動外支出	0
	[I] 教育活動外支出計	84,564	
[J] 教育活動外収支差額([H]-[I])	537,456		
[K] 経常収支差額([G]+[J])	▲3,700,022		
特別収支	事業活動収入の部	1 資産売却差額	0
		2 その他の特別収入	137,998
	[L] 特別収入計	137,998	
	事業活動支出の部	1 資産処分差額	282,321
		2 その他の特別支出	0
	[M] 特別支出計	282,321	
[N] 特別収支差額([L]-[M])	▲144,323		
[O] [予備費]	200,000		
[P] 基本金組入前当年度収支差額([K]+[N]-[O])	▲4,044,345		
[Q] 基本金組入額合計	▲13,854,436		
[R] 当年度収支差額	▲17,898,781		
[S] 前年度繰越収支差額	▲23,914,422		
[T] 基本金取崩額	0		
[U] 翌年度繰越収支差額([R]+[S]+[T])	▲41,813,203		
(参考)			
[V] 事業活動収入計([E]+[H]+[L])	107,849,111		
[W] 事業活動支出計([F]+[I]+[M]+[O])	111,893,456		

【事業活動収入の部について】  
事業活動収入は、学生生徒等納付金194億円、経常費等補助金43億円、付随事業収入41億円、医療収入757億円など、1,078億円[V]となる見込みです。

【事業活動支出の部について】  
人件費490億円、医療経費を含む教育研究経費584億円、管理経費40億円など合計1,119億円[W]を計上しました。

【2その他の教育活動外収入】  
その他の教育活動外収入の0.2億円は、収益事業収入となります。

【経常収支差額について】  
経常収支差額[K]は37億円の支出超過となり、経常収支差額比率([K]/([E]+[H]))は、△3.4%となる見込みです。

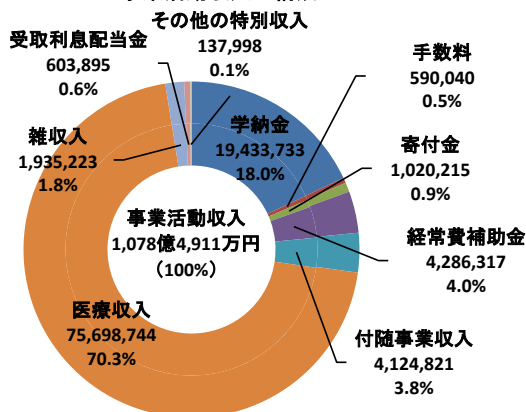
【基本金組入前当年度収支差額について】  
基本金組入前当年度収支差額(旧・帰属収支差額)[P]は40億円の支出超過となり、基本金組入前当年度収支差額比率([P]/[V])は、△3.8%となる見込みです。

【基本金組入額・基本金取崩額について】  
基本金組入額は、教育研究活動に必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、事業活動収入のうちから、土地・建物・構築物などの施設関係、教育研究用機器などの設備関係、施設設備の建設のために借り入れた借入金の返済額、および基金などを組み入れた金額であり、当年度は139億円[Q]となる見込みです。また、基本金取崩額は0円[T]となる見込みです。

【収支差額について】  
事業活動収支計算における収支の均衡状態は、当年度収支差額[R]179億円の支出超過となります。

(注1) 支出の部[3 医療経費]は、[2 教育研究経費]の内数である。

《事業活動収入の構成》



《事業活動収入に対する事業活動支出の構成》

[単位:千円]

